



工事概要

工事延長 L = 24 m

ブロック積工 A = 155 m²

根固めブロック工 N = 84 個

表彰区分	所長表彰	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	三瓶山公園線 災害防除工事		
部門	土木部門	工種	道路	受注者名	株式会社 堀工務店	主任技術者	三星 元



工事概要	工事延長	L=640m
	掘削工	V=8570m ³
	盛土工	V=6890m ³
	函渠工	N= 1 式

表彰区分	所長表彰	事務所名	県央県土整備事務所		工事名	久利静間線 八日市工区 改築工事		
部門	土木部門	工種	道路	受注者名	石見銀山建設 株式会社		主任技術者	小城 雅史



工事概要

工事延長 L = 34.1 m
 捨石投入 V = 964 m³
 本体ブロック据付 N = 27個
 被覆ブロック据付 N = 158個
 根固ブロック据付 N = 21個
 消波ブロック据付 N = 45個

表彰区分	所長表彰	事務所名	県央県土整備事務所		工事名	久手港 防災安全工事 第8期		
部門	土木部門	工種	港湾空港	受注者名	黒徳建設 株式会社		主任技術者	金築 弘明



着工前



竣工

工事概要	工事延長	L=235.5m
	大型水路	L=198m
	ボックスカルバート	L=15m
	現場打水路	L=12.4m
	ブロック積擁壁	A=19m ²

表彰区分	所長表彰	事務所名	県央県土整備事務所		工事名	土江地区 排水路 その2 工事		
部門	農林水産部門	工種	農業土木	受注者名	株式会社 堀工務店		主任技術者	島林 初巳



竣工（排水路・耕作道）

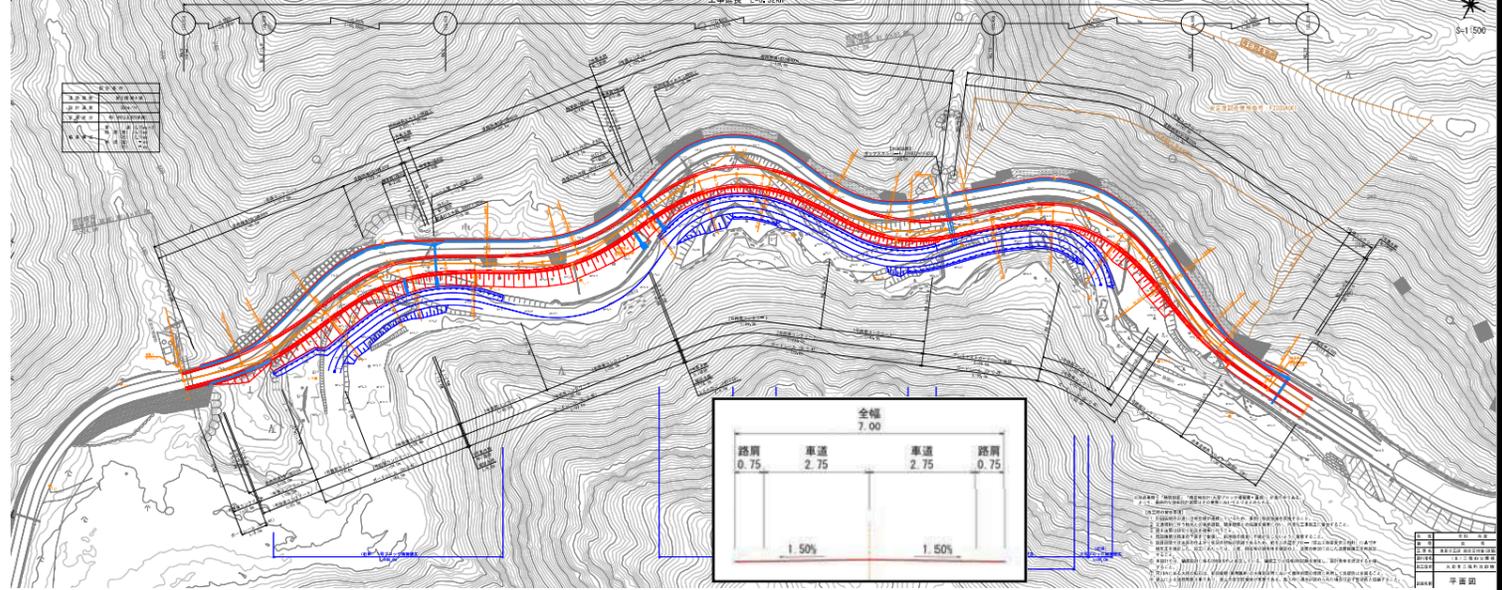
竣工（排水路・耕作道）

工事概要	区画整理工	A=3.3ha
	整地工	A=3.3ha
	排水路工	L= 683m
	道路工	L= 548m
	用水路工	L= 548m

表彰区分	所長等表彰	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	加漕地区 区画整理 その3 工事				
部門	農林水産部門	工種	農業土木	受注者名	株式会社 須山商事			監理技術者	塚田 和巳

表彰区分	所長表彰	部門	土木設計	事務所名	県央県土整備事務所			
業務名	三瓶山公園線 池田2工区 道路改築工事 設計業務			受賞者	株式会社 大田技術コンサルタント	技術者表彰	瀧口 知弘	

設計区間は2車線道路であるが、幅員不足などの道路構造上の問題により大型車の離合が困難な状況である。本業務は、2車線改良設計を行い、安全かつ円滑な交通確保を図るものである。



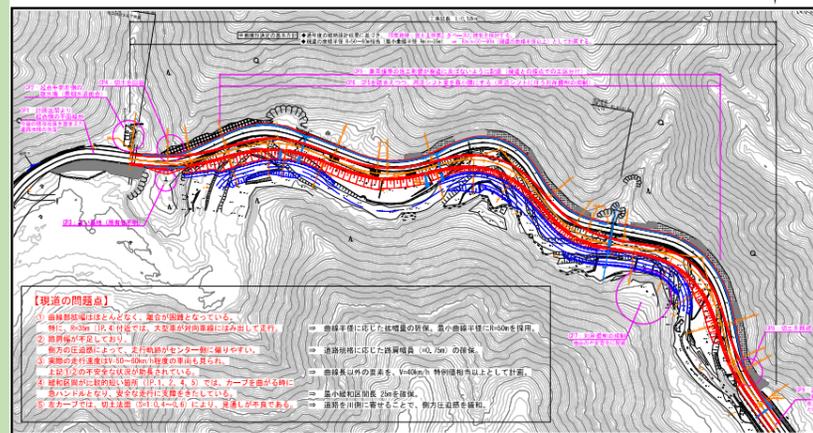
◆厳しい地形条件および土地境界制約

対象路線は、静間川が流下する急峻な山間部の道路であり、厳しい地形条件下で道路設計を行った。さらに、公図混乱による土地境界制約も道路設計上の支障となった。



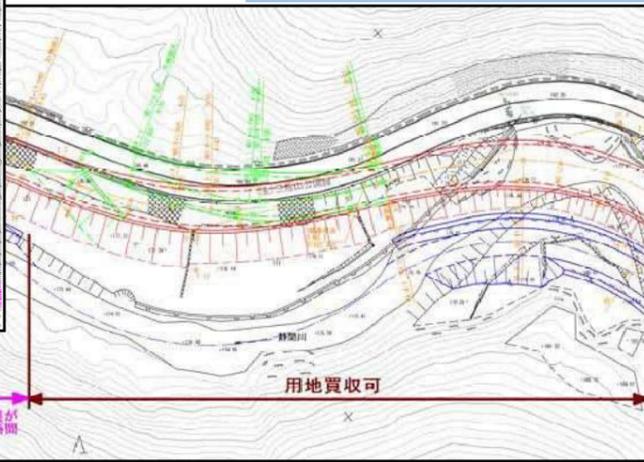
設計方針

- 改良効果を高める線形計画 ⇒ 曲線長以外の要素について、設計速度をV=40km/h相当で計画
- 施工中の現道交通の確保 ⇒ 付替え河川の施工影響が現道に及ばないように配慮
- 地山の不安定化の抑制 ⇒ 河道シフト量を最小限として、対岸掘削を抑制
- 現地特性を踏まえた工区分け ⇒ 現道との接点で工区分けができるように配慮



上記を集約したコントロールポイント図

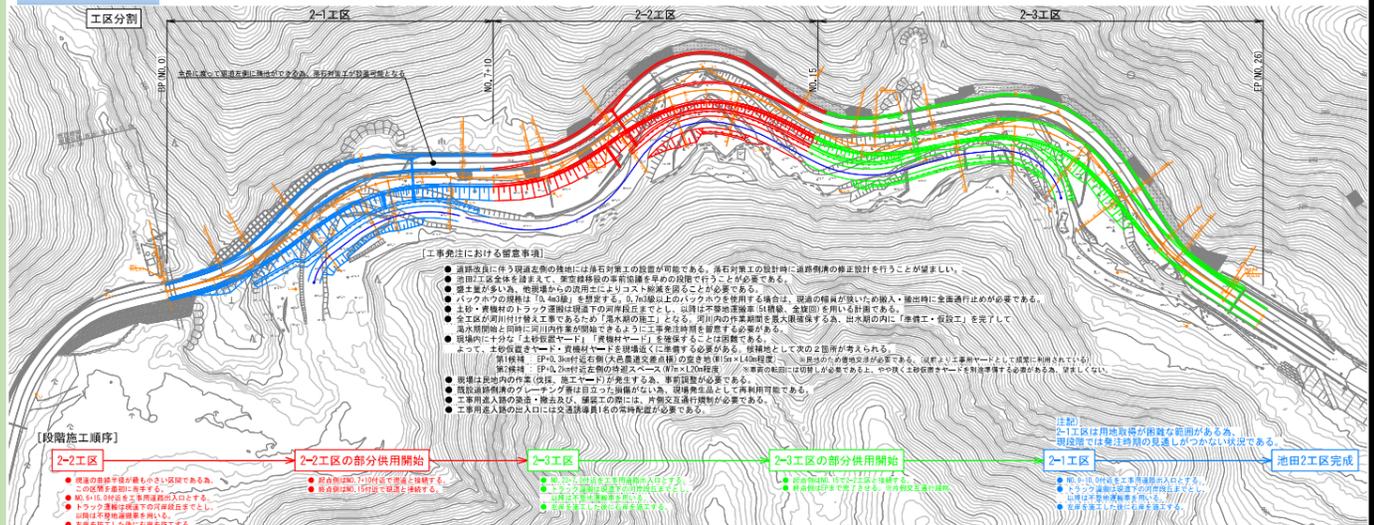
用地買収困難地を回避した暫定計画 (事業効果の早期発現)



◆工区計画および施工計画・仮設計画

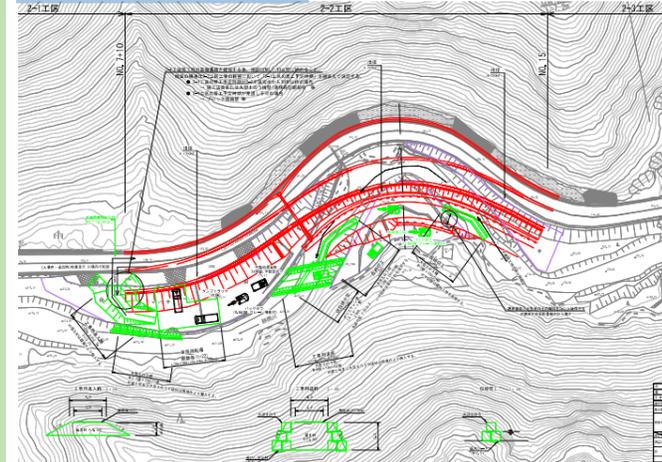
設計区間を3工区に分割し、施工計画(施工順序、仮設工、留意事項等)を検討・整理した。

工区平面図

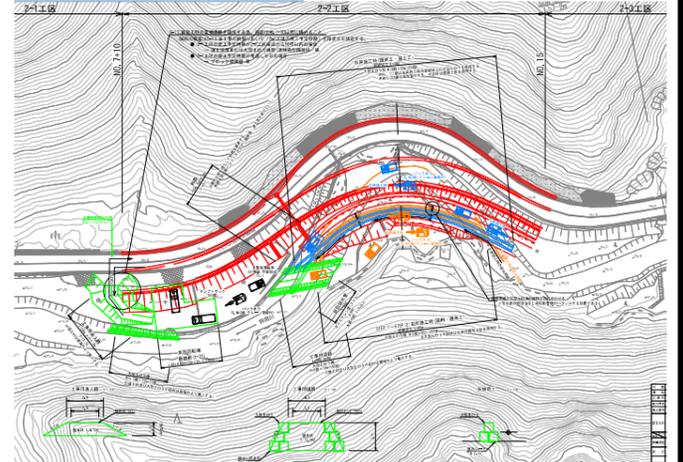


いずれの工区も河川内での工事であるため、仮締切を行って左岸側と右岸側を順番に施工する必要がある。施工計画・仮設計画に際しては、「工事用進入路の設置位置」「施工中の現道交通の確保」「施工順序」などに留意して検討を行った。

施工計画図(左岸施工時)



施工計画図(右岸施工時)



令和6年度 県央県土整備事務所長 特別表彰

表彰種別	業者名・団体名	選考理由	担当部署
維持管理	黒徳建設(株)	<p>【県管理海岸での維持管理への対応】 当該業者は、平成26年度から長年にわたり、県管理施設の維持管理業務に携わり、その功績は顕著である。 大田市久手町外の県が管理する海岸の漂着ごみについて、丹念かつ安全に回収し、また、適切に処分し、海岸を良好な状態に保ち、地域内外の住民の安全な暮らしの確保に寄与した。</p>	大田事業所